



ここから再び輪 島の 漆 芸 展

十時~十八時 休館日·日曜 主催·株式会社平成建設 観覧無料二〇二四年 九月二十六日(木)——十月二十二日(火)



ここから再び

輪島の漆芸展

「ここから再び輪島の漆芸展」は、2024年1月1日に襲った地震からの復興をテーマにした展覧会です。輪島の漆芸はその技術と美しさで広く知られており、この地域の文化の重要な一部を成しています。今回の展示では、地震によって被災した先生方の作品も特別にお借りし、展示いたします。 ◆

漆芸の技術は、単なる工芸品の制作を超えて、地域社会の結びつきを深め、文化の保存と継承に寄与しています。

地震後の困難な状況の中で、漆芸作家たちはその技術と情熱を持ち続け、地域の復興に貢献しています。

来場者は、この展覧会を通じて、漆芸の力と美しさを感じるだけでなく、地域の再生と未来への希望を共有することができるでしょう。

この展覧会が多くの人々にとって意義深いものとなることを願っています。

漆芸の魅力とその背後にある人々の思いを感じながら、輪島の再興に寄り添っていただければ幸いです。



内野 薫 Uchino Kaoru

1951 愛知県名古屋市生まれ 1980 東京藝術大学大学院漆芸専攻 修了 1991 伊勢神宮式年遷宮御神宝 鞍、鐙制作 2000 金刀比羅宮本宮天井画木地蒔絵復元制作 現在 公益社団法人日本工芸会正会員



内野都 Uchino Miyako

1953 石川県羽咋市生まれ 1977 石川県立輪島漆芸技術研修所 卒業 1979 日本伝統漆芸工芸展 入選 以後入選を重ねる 2000 金刀比羅宮本宮天井画木地蒔絵復元事業従事 東京青山桃林堂にて「蒔絵の器展」 現在 公益社団法人日本工芸会正会員



木谷 陽子

1964 鳥取県境港市生まれ 鳥取県立境高校卒 1982 日展作家・木谷信夫に師事 日展入選 20回 特選 2回 無監査 2回 審査員 1回 現在 公益社団法人日展会員 工芸美術日工会理事 石川県美術文化協会評議員



角 康二 Sumi Yasuji

1975 三谷吾一氏に師事
2005 第 44 回日本現代工芸美術展 審査員 以後 4 回 第 37 回日展 特選 2010 第 42 回日展 特選
2014 改組新第 1 回日展 審查員
2019 第 21 回岡田茂吉賞(MOA美術館)出品
現在 公益社団法人日展会員
一般社団法人現代工芸美術家協会 評議員



高名秀人光 Takana Hidemitsu

1956 石川県輪島市生まれ 1981 石川県立輪島漆芸技術研修所 卒業 1983 第15回日展漆芸額「浜辺の朝」初入選後、日展入選33回 特選2回 無鑑査2回 審査員2回 会員出品4回 2023 第32回工芸美術日工会展 漆芸額「上げ潮」文部科学大臣賞 現在 公益社団法人日展会員 工芸美術日工会常務理事



山元 健司 Yamamoto Kenj

1964 石川県輪島市生まれ 1987 佐藤幸一に師事 1996 第 28 回日展 初入選 2011 第 43 回日展 特選 受賞 2014 改組 新 第 1 回日展 特選 受賞 現在 公益社団法人日展会員













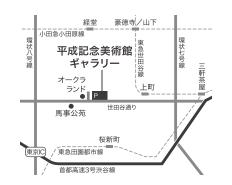
平成記念美術館 ギャラリー

〒156-0053 東京都世田谷区桜 3-25-4 TEL.03-3426-1103

開館時間 10:00~18:00 / 観覧料無料 休館日:日曜日·年末年始

https://www.heiseikensetu.co.jp/gallery/

[電車] 東急世田谷線 上町駅より徒歩10分 [バス] 渋谷駅バス停 4番乗り場「成城学園前駅西口」行 渋24(東急バス)「大蔵ランド前」下車 徒歩1分



【次回企画展のおしらせ】 2024年 10月28日(月)~11月25日(月) 西本直文の世界 ない、孫自から呼ばればご覧の主事

父・瑛泉から受け継ぐ陶の未来

※スケジュールは予定のため、変更になる場合があります。

展示やイベント情報を随時発信中!



平成記念美術館 ギャラリー インスタグラム アカウント



